



患者からのハラスメント 抑止と対応



その法的理解と職員を守る体制づくり

※講義時間：170分

**精神医療と法律、
異なるバックグラウンドをもつ
2人の講師が具体的に指導**

佐伯吉規氏 がん研有明病院 緩和治療科 医長

福崎博孝氏 弁護士法人ふくざき法律事務所 代表

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

申込2~3日でテキスト到着。すぐ視聴できます。

※申込締切：23年5/23(火)

受講料 一般 12,000円 会員 9,000円

税込

※講義時間約180分の録画配信セミナーです。

※PC/タブレット/スマートフォンなど

インターネット環境が必要です。

プログラム

第1部 患者からのハラスメントを抑止し 対応する体制づくり(佐伯先生)

- 院内暴力の現状とその背景
 - 1) コロナ禍というフラストレーション
 - 2) 「我慢できない時代」の患者たち
 - 3) 職場暴力に関する教育と認識の欠如
 - 4) 医療の特殊性と応召義務
- ハラスメントへの対処法
 - 1) 個人で対応しようとする危険性
 - 2) 複数で対応し、記録する
 - 3) ディエスカレーションの技法
 - 4) 傷ついたスタッフのケア
 - 5) 組織で評価し対応する
 - 6) 警察との連携と「防犯」意識
 - 7) 経営者のコミットメントと従業員の参加

第2部 ペイシエントハラスメントへの 対処法と法的理解(福崎先生)

- ペイシエントハラスメントという視点
 - 1) “モンスターペイシエント”と呼ぶべきではない理由
 - 2) ペイシエントハラスメントの違法性~3つの視点
- ペイシエントハラスメントへの対処法
 - 1) ペイシエントハラスメントの2つのタイプ
 - 2) ペイシエントハラスメントへの組織的対応
 - 3) ペイシエントハラスメントへの現場対応
 - 4) 診療の拒絶は許されるのか? 5) 担当職員の基本姿勢

このセミナーはホームページからのみの受け付けとなります▶

日総研 17524

検索

関連雑誌

Web教材+隔月刊誌(定期刊行物・会員制)

患者安全と院内研修を支援

病院安全教育

B5判 96頁
入会金 3,000円
年間購読料
25,320円(共に税込)

今後の特集

- 簡単!使える!
新発想の与薬事故分析手法「POAM」[2-3月号]
- 権威勾配の中での心理的安全性 [4-5月号]
 - ・医療機関における心理的安全性が高い職場づくりに必要なこと
 - ・事例1~3 私たちで取り組む心理的安全性の高い医療機関を目指して
 - ・「心理的安全性」について共通研修とする際のポイント

※内容は事情により変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

あなたのキャリアを アップさせる看護の 最新情報を

Twitter #日総研



学費の最大70%が給付される
専門実践教育訓練給付金指定講座

厚生労働大臣指定 一般財団法人日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

日総研 社会福祉士 検索

お問合せ TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索